

保証書(持ち込み修理)

型名 **VCK-177**

製造No.

お客様	ご住所	〒										電話
	お名前	ふりがな										
保証期間	お買い上げ日		年		月		日	本体	1年	年	月	日まで
販売店	電話											

修理実施日	修理内容	担当者

販売元 **株式会社ヒロ・コーポレーション**
〒800-0236 福岡県北九州市小倉南区下貫2丁目7-1
TEL:0120-123-187

【ご質問・修理依頼・部品のご注文等は下記のお電話番号にお問い合わせください】

●お客様窓口：TEL: 0120-05-1783
携帯電話の場合は下記へ
TEL:092-408-6261
(受け付時間:9:00~17:00(土、日祝祭日除く))

Eメール:supportkom59@gmail.com

●サービスセンター:(株)KOM 福岡市南区清水1-25-10
TEL:092-408-6261

輸入発売元:(株)KOM 〒815-0031 福岡市南区清水1-25-10 TEL:092-408-6261

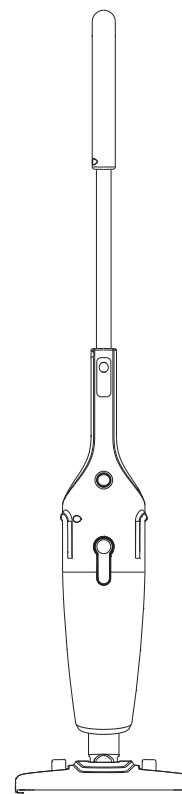
取扱説明書

VCK-177

サイクロンスティック型クリーナー (家庭用)

[保証書付] 保証書は、取扱説明書の裏表紙についております。販売店にて必ず記入を受け、大切に保管してください。

この度は、サイクロンスティック型クリーナー(VCK-177)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。安全に正しくお使いいただくために、必ず取扱説明書及び保証書をよくお読みください。また、本取扱説明書は必ず保管して必要に応じてご利用ください。



【製品仕様】

電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	600W
吸込仕事率	120W(15kPa)
ダストカップ容量	1.2L
ノイズ	75db
本体サイズ	約(W)23.0×(D)13.0×(H)109.0cm
本体重量	約1.65kg(コード含む)
コード長	約5.9m
備 品	ブラシ/隙間ノズル/取扱説明書兼保証書

目次	安全上のご注意	1~3
	使用上の注意とお願い	4
	各部の名称	5~6
	各部品の取り付け方法	7~9
	ご使用方法	10
	お手入れ方法	11
	こんなときは	12
	MEMO	13
	保証とアフターサービス	14
	保証書	15

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。つぎの内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

警告

「取扱を誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。

注意

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

*1 重傷とは、失明や、けが、やけど(高温-低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

警告



絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火・感電・ケガの原因になります。修理は、お買い上げの販売店またはサポートセンターにご相談ください。



異常、故障時には直ちに使用を中止してください。発煙、発火、感電のおそれがあります。すぐに本体の電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターへご相談ください。

図記号の説明



禁止

○は、禁止(してはいけないこと)を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。

具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。

具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



水洗いや風呂場での使用は絶対にしないでください。感電するおそれがあります。ダストカップ、各フィルターは水洗いできます。



灯油、ガソリン、シンナーなど引火性のあるもの、タバコの吸殻など火の気のあるものや、コピー機のトナーなど可燃物、じゅうたん洗浄剤などの泡状のものは吸わせないようにしてください。爆発、火災、感電、ケガの原因になります。

安全上のご注意



警告



本製品を使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグは濡れた手で抜き差ししないでください。感電・ショートの原因になります。



タコ足配線や延長コードを利用しないでください。配線器具の定格を超えると発熱・発火・感電の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。



電源プラグのホコリなどは定期的に取り除いてください。火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



電源コードを巻き取る時は、電源プラグを持って行ってください。ケガ・火傷の原因になります。



お手入れの際は必ず電源を切り電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電・ショートして発火する事があります。



電源コード・電源プラグを破損するような事はしないでください。(傷をつけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたりしないでください)傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因になります。



定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使用してください。火災・感電の原因になります。



傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。感電・発熱による火災の原因になります。



本体の排気口やフィルターに金属類・ピン・つまようじ・コインなどを入れないでください。故障・ケガの原因になります。

安全上のご注意

注意



火気に近づけないでください。排気で炎が大きくなり、火災の原因になります。また本体の変形によるショート・発火の原因になります。



電源プラグを抜く時は、コードを引っ張らず先端の電源プラグ絶縁部分を持って抜いてください。感電・発火の原因になります。



次のようなものは吸わせないでください。除湿剤、多量の粉体(消火器の粉など)詰まりやすいストッキングなどの大きなもの、水や液体、湿ったゴミ、ガラス、ピン、釘、つまようじなどは故障の原因になります。



掃除機運転直後は電源プラグの金属部分が熱くなることがありますので、金属部分には触れないでください。火傷のおそれがあります。



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化により感電・発火の原因になります。



吸引口や排気口をふさいで長時間運転しないでください。本体の変形・発火・故障の原因になります。



本体ハンドルを持って本体を持ち上げる場合は、ダストカップが本体に確実に取り付けられている事を確認したうえで持ち上げてください。



運転中にダストカップ取り外しボタンを押さないでください。ケガや本体破損・故障の原因になります。



炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなる場所で保管しないでください。本体の変形・故障・発火・火傷の原因になります。

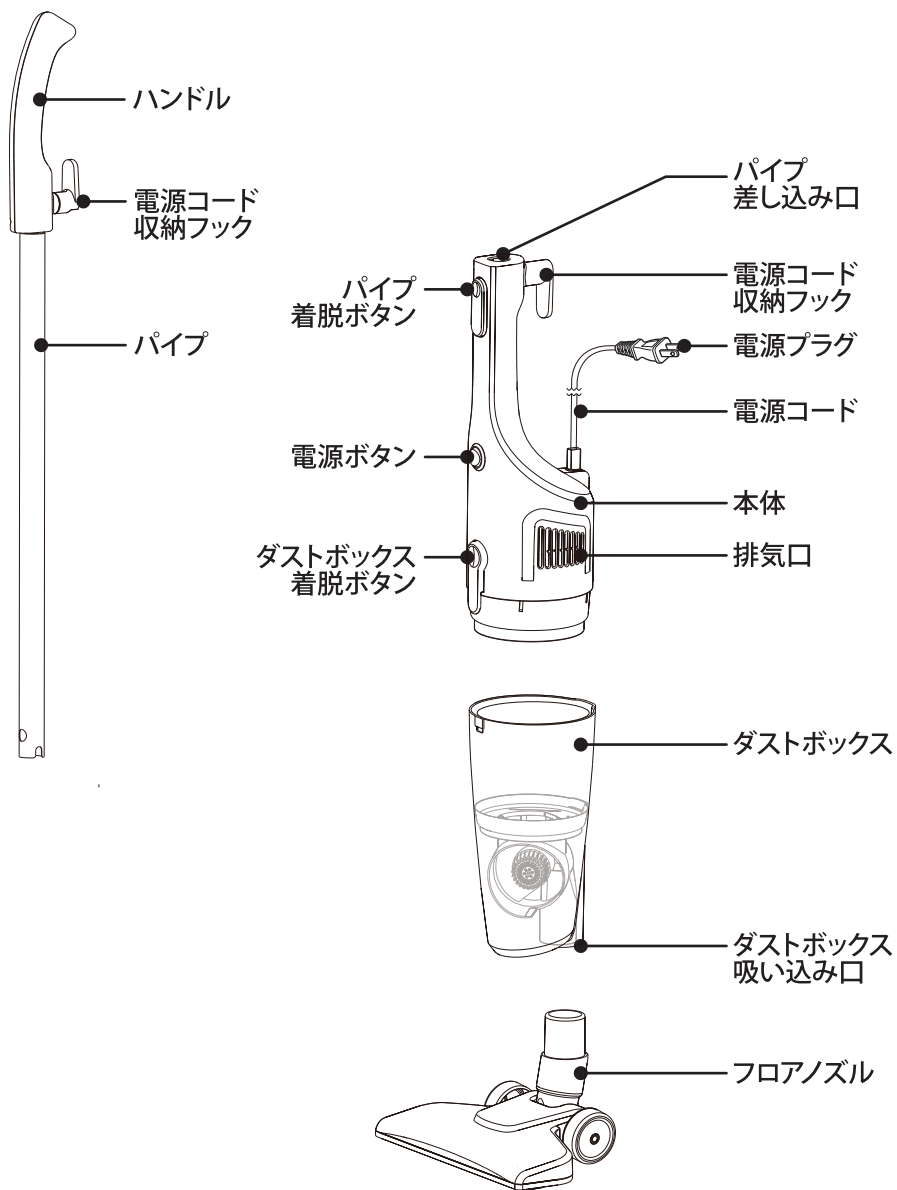
使用上のご注意とお願い

注意

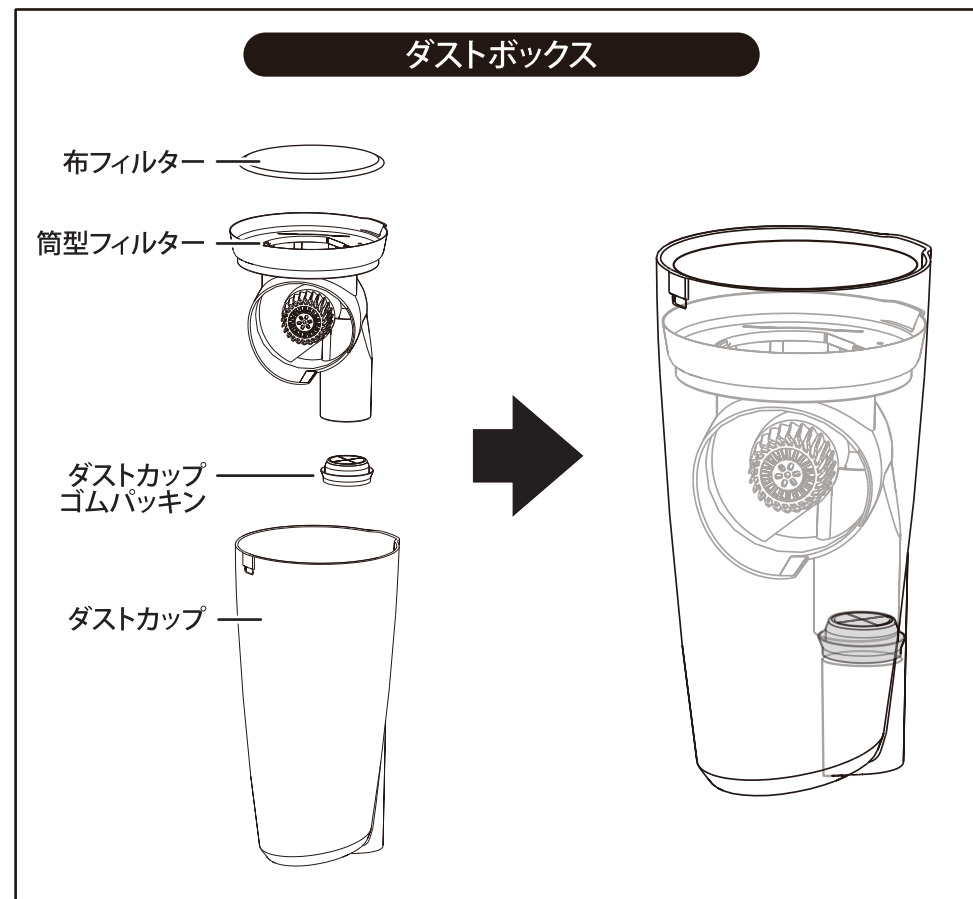
- この掃除機は室内用です。屋外では絶対に使用しないでください。
- 本製品は、一般家庭用です。業務用やお掃除以外の目的には、使用しないでください。
- ダストカップ・各フィルターを外したままお掃除をしないでください。故障の原因になります。
- 次のようなものは吸わせないでください。故障の原因になります。
 - 水・油などの液体・湿ったゴミなど
 - ガラス・ピン・針・つまようじ・多量の砂などは、ダストカップの傷つき、各フィルターの破れの原因になります。
 - 多量の粉体(消火器の粉など)
- 大きめのゴミを吸わせないでください。あめ玉の包み紙やティッシュペーパー、ビニール袋など大きなゴミは、取り除いてからお掃除してください。
- フロアノズル、隙間ノズル(ブラシ)を床に強く押し付けたり、横にすべらせて掃除をしないでください。
※床に傷が入ったり、ワックスがはげる恐れがあります。

- 土間など土足で歩く場所を掃除しないでください。フロアノズルの傷つきの原因になります。
- 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、販売店またはサポートセンターへ点検・修理を依頼してください。
 - スイッチを入れても電源が入らない。
 - 運転中に度々停止する。
 - 運転中に異常な音がある。
 - 本体が変形したり異常に熱い。
 - 焦げくさい臭いがする。
- 使用後は電源コードを必ず片付けてください。小さいお子様などがコードで遊ぶと大変危険です。また、電源プラグを誤って踏んだりするとケガの原因になります。

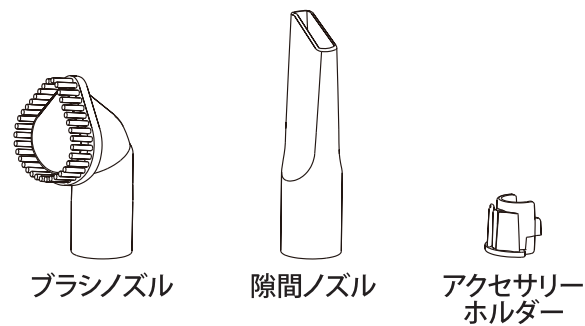
各部の名称



各部の名称



アクセサリ




取扱説明書
兼保証書

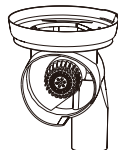
各製品の取り付け方法


⚠ 注意

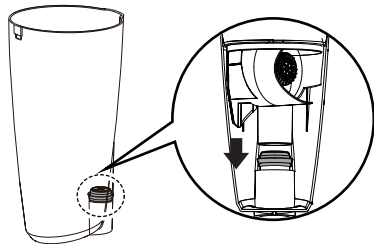
- ・各製品の取り付け、取り外しの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ・各製品の取り付けの際は、手をはさまないように十分にご注意ください。

ダストカップの組み立て方

1.  布フィルターを筒型フィルター上部にセットします。

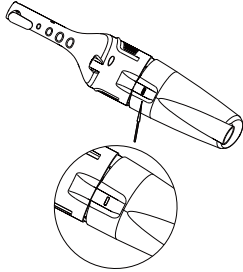


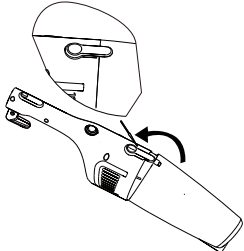
2.  点線の筒型フィルター吸い込み口と、ダストカップゴムパッキンの位置を合わせて、しっかり差し込みます。



ダストカップをお手入れする際は上記の逆順で行なってください。

ダストカップの取り付け方

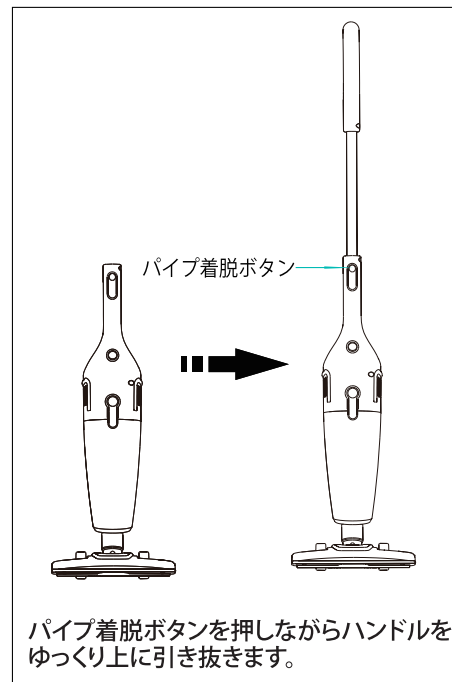
1.  ダストカップの裏面に空いている穴を、本体のツメにはめます。

2.  ダストボックス着脱ボタンを押しながら、ダストボックスを矢印の方向に押し込みます。「カチッ」と音がしたら完了です。

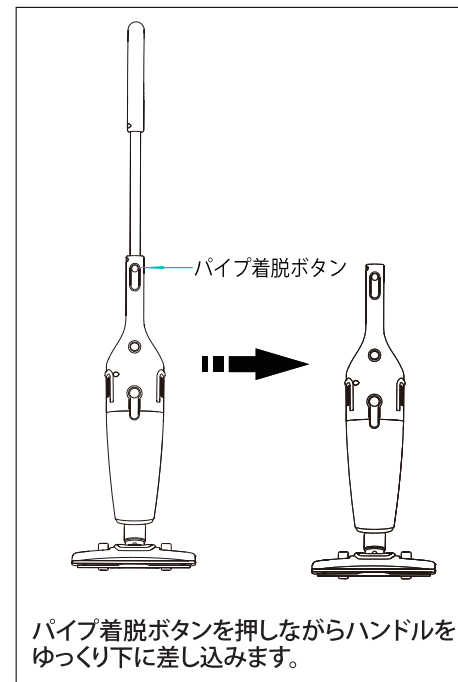
ダストボックス着脱ボタンを押しながら、ダストボックスを矢印の方向に押し込みます。「カチッ」と音がしたら完了です。

各製品の取り付け方法

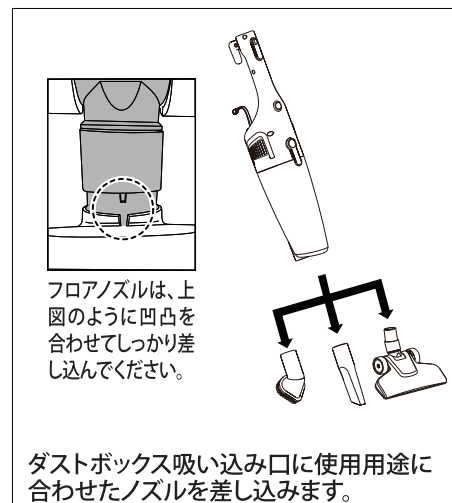
パイプの取り付け方



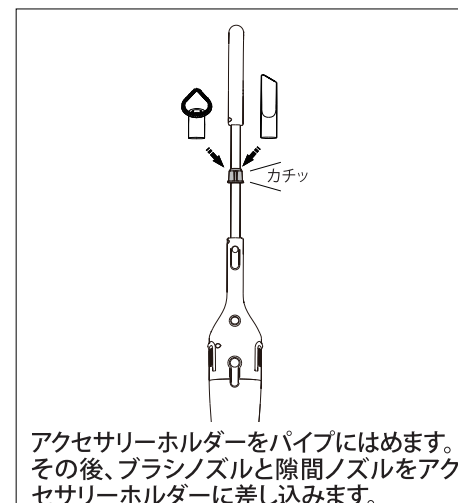
パイプの取り外し方



ノズルの取り付け方

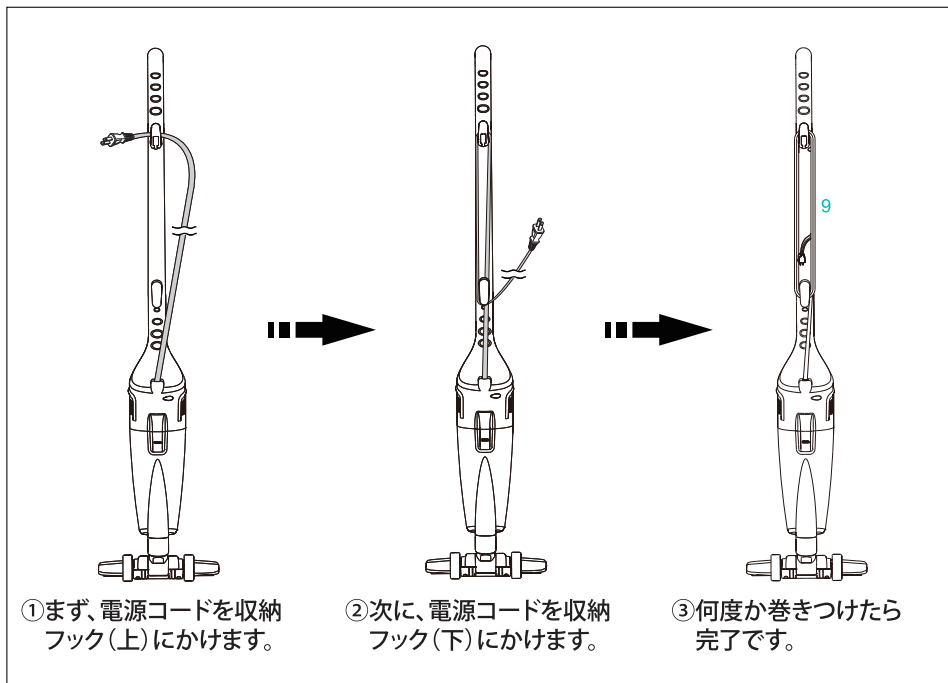


アクセサリーの取り付け方



各製品の取り付け方法

電源コードの巻き方



安全装置について

以下のような場合、モーターの過熱を防ぐため自動的にモーターの運転を停止します。

- フィルターが目詰まりしていたり、ダストカップがゴミでいっぱい状態での使用

(砂ゴミ・誤って吸い込んだ湿ったゴミ・多量の粉体など、ゴミの種類によってはダストカップがいっぱいになる前に安全装置が作動します。)

- ノズルや排気口をふさいだ状態での長時間の使用
- 夏季など室温が35℃を超える場合
- フロアノズルにゴミが詰まった状態のまま運転し続けた場合

【処置の方法】

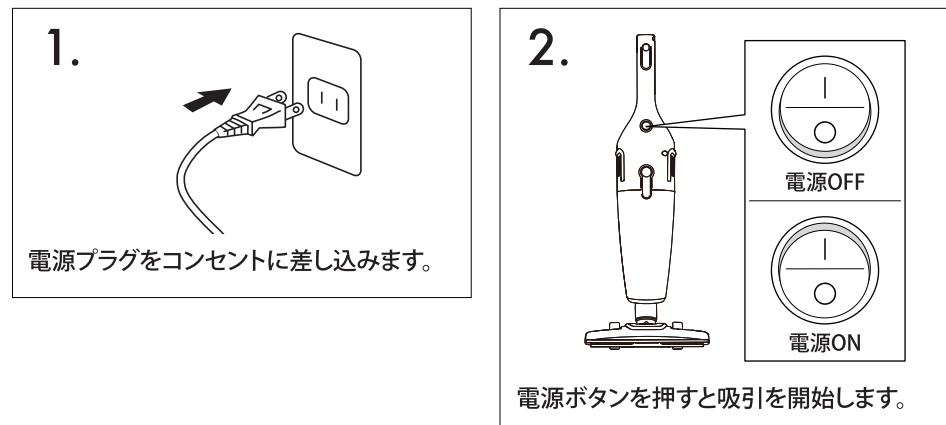
運転が停止した場合は、必ず電源を「OFF」にして本体を停止した後、電源プラグをコンセントから抜いて、涼しい場所においてください。

- ダストカップ内がゴミでいっぱいの場合は、ダストカップ内のゴミを捨ててください。
- フロアノズルの中に詰まっているゴミも取り除いてください。
- 《お手入れ方法》を確認のうえ、お手入れしてください。

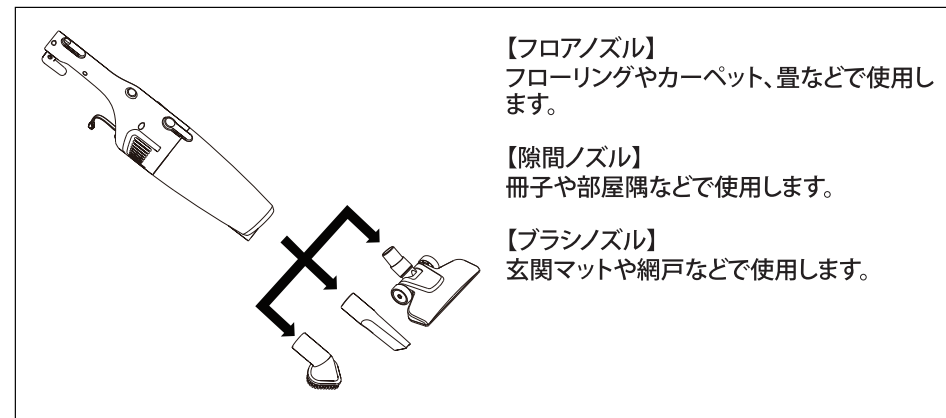
約1時間後に、再びご使用になれます。

ご使用方法

電源を入れる



隙間ノズル/ブラシについて

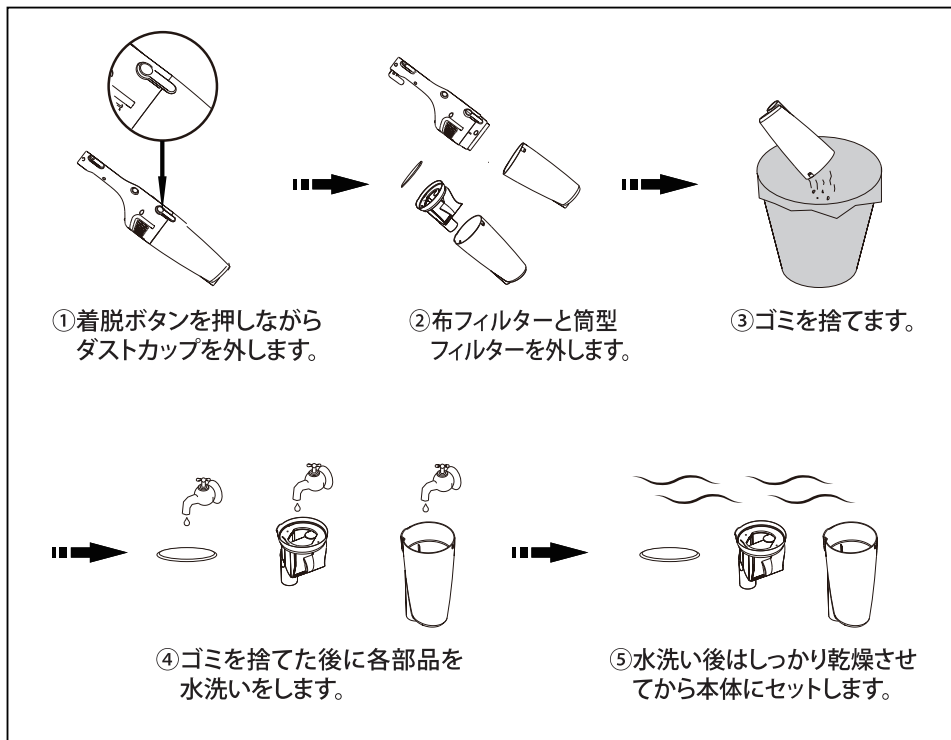


掃除機のかけ方

- 背筋を伸ばして力を抜き、軽く掃除機を持って前後にスイングします。
※スイングする際、手を引きすぎたり押し出しすぎたりすると、フロアノズルが浮き上がり、ゴミの吸い取り量が減少します。
- 床面にフロアノズルが吸付く感じを確認しながらゆっくりかけます。
※力を入れてゴシゴシと素早く動かしても掃除機の性能を発揮できず、ゴミの集塵量は少なくなります。
また、床に傷が入ったり、ワックスがはげる恐れがあります。

お手入れ方法

ゴミを捨てて水洗いをする



お願い

ゴミはこまめに捨ててください。吸引力低下の原因になります。吸引力が低下してきたらフィルターのゴミを取り除き水洗いしてください。ゴミが付着したまま使用し続けるとモーター故障の原因になります。



運転後は排気口周りが熱を持っています。取り扱いには十分に注意してください。



- 漂白剤を使用したり、高温のお湯で洗ったり、つけ置き洗いをしないでください。
- 洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥させないでください。
- 水洗い後は、十分に乾燥させてからご使用ください。乾燥が不十分ですと吸引力低下、排気の悪臭の原因になります。

こんなときは

修理サービスを依頼される前に、次の点をお調べください。

こんな時は？	調べるところ	処 置
スイッチを入れても運転しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	安全装置がはたらいていませんか？	9ページの《安全装置について》をご確認ください。
吸引力が弱い	ダストカップ内のゴミが、いっぱいの状態ではないですか？	ダストカップ内のゴミを捨ててください。
	フィルターが目詰まりしていませんか？	フィルターのお手入れをしてください。
	ノズルにゴミが詰まっていますか？	ゴミを取り除いてください。
	ダストカップは確実に組み立てられ、本体に装着できていますか？	確実に組み立て、装着してください。
電源プラグ・コードが異常に熱い	コンセントへの差し込みがゆるく、ぐらついていますか？	コンセントの修理を、専門業者へご相談ください。
	延長コードを使用していませんか？	コンセントに直接差し込んでください。
フロアノズルの動きが悪い	車輪に毛髪などが巻きついていませんか？	巻きついた毛髪などを取り除きお手入れしてください。
本体にダストカップが取り付けられない	本体のダストカップ装着部にゴミなどの異物が付いていませんか？	ゴミを取り除いて装着してください。
本体や排気が臭う	ダストカップにゴミが溜まっていませんか？	ゴミを捨ててください。
	ダストカップやフィルター等をお手入れした後、十分に乾かしていますか？	もう一度お手入れをし、十分に乾かしてからご使用ください。

上表にしたがって調べたいただいても原因がわからないときや、その他の異常や故障があるときは、お買いあげの販売店に修理をご依頼ください。

■保証書

- 保証書は取扱説明書の裏表紙に付いています。
- 保証書は、お買い上げの際に販売店が「お買い上げ日・販売店名」等を記入した上でお渡し致します。記入事項及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から一年です。

■補修用性能部品の保有期間

本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保証期間は、製造打ち切り後8年です。この期間は経済産業省の指示によるものです。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または当社にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは

「おや？故障かな？」に従って調べていただき、なお異常のあるときは、使用を停止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または当社にご連絡ください。なお、本体の故障や不具合により発生した付随的損害（録音内容の消失など）の責についてはご容赦ください。

■廃棄するときは

本機を破棄する場合に必要ななる収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

保証期間中の修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

また、保証期間が過ぎていても修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

＜保証規定＞

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店、または当社が無料修理をいたします。
- 2.保証期間内に故障し無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店、または当社に商品をお持ち込みになり、この保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
- 3.次の場合には、保証期間内でも有料修理となります。
 - 1)この保証書のご提示がない場合
 - 2)この保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいはこれらの字句を書き替えられた場合
 - 3)ご使用上の不注意、あやまりによる故障、損傷
 - 4)お買い上げの販売店、または当社サービス部門以外での不当な修理、または改造による故障、損傷
 - 5)天災地変などの不可抗力による故障、損傷
 - 6)お買い上げ後の輸送、移動時の落下などによる故障、損傷
 - 7)本商品以外の機器に起因する故障、損傷
 - 8)特に苛酷な条件下において使用された場合の故障、損傷
 - 9)消耗部品の損傷
- 4この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This Warranty is valid only in Japan.
- 5.この保証書は、再発行できません。紛失しないように大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した保証期間・条件のもとに無料修理をお約束するもので、本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間内での本保証内容についてご不明の場合、または保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または当社にお問い合わせください。

●商品の修理・検査のための送料、およびお客様への返送料金は、保証期間内・期間経過後を問わず、お客様にご負担いただきます。なお、商品を送付する場合は、輸送中の事故を防ぐためしっかりと梱包してお送りください。